芙蓉会

#### 理事長挨拶

#### 医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ケ所 大

病院・施設のご利用者、スタッフのワクチン接種もほぼ終了し、本来ならばひと息つきたいところですが、現在の感染者数を見ると、いつ敷地内においてコロナ陽性者が発生してもおかしくない厳しい状況が続いています。陽性者発生時のマニュアルをもとに、感染対策について再確認しているところです。

さて、東京オリンピックは終了しましたが、振り返ると、新国立競技場の総工費高騰による計画見直しに始まり、1年延長、エンブレムの盗作疑惑、不適切な発言による会長辞任等、何かと取り沙汰された事もあり、始まってみるとあっという間に終わったように感じます。個人的には、開会式の聖火ランナーに関心があり、最終ランナーの直前に長嶋茂雄さん、松井秀喜さん、王貞治さんが三人同時に登場した際には、感極まり号泣してしまいました。長嶋さんの魅力を語るときりがない程のファンの一人として、キャスティングをした方には心より御礼申し上げます。

長嶋茂雄さんは、選手時代、空振りで派手にヘルメットが宙を舞うようにと、あらかじめ大きめのヘルメットをかぶったり、監督時代、最終戦で優勝が決まる決戦を「国民的行事」、怒涛の勢いでの逆転優勝を「メイクドラマ」という造語で盛り上げたり、常にファンの目線を意識していたと言われています。



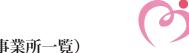
2004年のアテネオリンピック前に脳梗塞で倒れ、日本は中畑氏を代理監督として銅メダルを獲得しました。今回のオリンピックでは、稲葉監督のもと侍ジャパンは見事金メダルを獲得しましたが、長嶋さん自身、今回の聖火ランナーに並々ならぬ執念で参加した背景には、アテネオリンピックから続く熱い思いもあったと推察しております。

多くの反対にも関わらず開催されたコロナ禍の東京五輪でしたが、不自由な環境下でもあきらめず自らの心技体を磨き続けたアスリート達の奮闘ぶりに、オリンピック開催慎重論に耳を傾けていた私でさえ、世界の祭典の開催意義を感じました。人との関係が希薄になり、あきらめざるを得ないことの多い昨今ですが、アスリート達が努力を重ねて希望をつないだように、長嶋茂雄さんが17年の時を経てオリンピックに登場したように、私たちもご利用者のために今できることを続け、先の光につなげて参りたいと思います。

# 「老人は国の宝」

# 医療法人社団 芙蓉会 (事業所一覧)

- ・ふよう病院
- ・ふよう病院介護医療院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム



- 千葉芙蓉病院
- きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション

ふよう便り
ふよう原院

#### 防災訓練

発行者: ふよう病院 防災委員会 実施日: 2021 年 7 月 28 日

内 容:

ふよう病院 B 棟 1 階で、火災を想定した防災 訓練を実施しました。

病院の医療スタッフと事務職員を中心に、火 災発生時の自分の役割は何か、その役目を果た せるのかを確認しながら、また実際に訓練をし た中で足りないところはないか等を検証し、良 い備えができるよう努めます。



# 7月院内研修「レビー小体型認知症」

発行者:ふよう病院 佐藤院長

内容:

感染予防のため、資料配布による研修としました。

認知症には種類があり、アルツハイマー型と

レビー小体型では症状に違いが見られます。

レビー小体型特有の症状を知ることで、認知症の方達の看護・介護の仕方を一括りにせず、 ご利用者に合わせた接し方ができると考えられます。

# 8月院内研修「個人情報保護」

発行者:人事育成室

内容:

感染予防のため、資料配布による研修としま した。

病院・介護施設で取り扱う個人情報は、住所 や電話番号だけでなく、個人の病歴や服薬情報 等、プライベートな部分を多く取り扱うため、「要配慮個人情報」と言って、区別して外部に漏洩しないよう管理を求められています。そのため、外部からの問い合わせに関する回答は、常に慎重な対応を求められているため、定期的に職員に周知するようにしています。

ふよう便り ふよう病院

## 2021 表彰式

当法人には、永年勤続表彰制度と優秀職員表彰制度があり、毎年8月1日の創立記念日に合わせて、勤続5年、10年、20年、30年の職員と、勤務成績優秀な20名への表彰式を実施しております。今年度は合計53名が表彰対象者となりま

した。

対象者の方へは理事長と院長より、日頃の感謝とお祝いの言葉と共に、賞状と金一封が贈られました。









### 新型コロナウィルスワクチン接種 終了

7月下旬、千葉でもようやく職員・患者様・ご利用者のワクチン接種が終わりました。4月から開始し、千葉芙蓉病院、きゃらの樹ケアセンター、千葉芙蓉ハーモニー(居宅介護支援事業所)、千葉芙蓉ステーション(ホームヘルパーサービス)、外部委託会社(清掃・託児所)、上総園(特別養護老人ホーム)と千葉芙蓉会全体に実施させていただき、接種回数は1620回を数えました。著しい副反応もなく、医局の先生方のおかげで無事行う事ができました。

今後も、継続してコロナウィルスは持ち込まないことが重要です。これまで千葉芙蓉会は1名の陽性者も出さずに参りました。職員とその家族の理解・協力の賜と感謝しております。緊急事態宣言が続き、千葉県内の感染者数も増加の一途をたどっています。ウィルスの変異株も出現し、感染対策はますます重要です。私達も人ひとりの努力と職員皆の連帯は、これからも良い形となって表れると信じてがんばります。